



えのしろ

よっかいちしりつみえきたしやうがっこう
四日市市立三重北小学校

れいわ ねん がつ にちはつこう
令和4年3月9日発行



がっこうきょういくもくひやう 学校教育目標

こころゆた 心豊かにたくましく、ともに学び合う子どもの育成

がっこうひやうか じどう ほごしや かんけいしや 学校評価!～児童・保護者・学校関係者アンケート～

学校評価は、本校の教育活動全般に関係する意見を、子どもやその保護者の方からいただき、教職員による自己評価とともに学校としてまとめ、それを基に年度最後のコミュニティスクール運営協議会で総括し、今後の取り組みについて話し合います。なお、この内容については、市教育委員会にも報告をしています。

このように、今年度の教育活動を振り返り、子どもが「学校は楽しい」と思うこと、そして、より質の高い教育と信頼される学校づくりを目指し、学校アンケートの結果から重点的な取り組みについて報告します。

学校アンケート結果から

【○=概ね目標を達成、△=今後の課題、児=児童、保=保護者、記=記述、%=肯定的回答割合】

豊かな心に関わること

- 友だちと仲良く過ごしている【児:99%】
- いじめをしてはいけない・その指導【児:100%, 保=95%】
- 身近に相談のできる人がいる【児:95%】
- 学校へ楽しく通っている【児:99%, 保:96%】
- △自分にはよいところがある【児:89%】
- △将来の夢や目標を持っている【児:80%】
- △自分からあいさつをする【児:89%, 保:77%】

学習に関わること

- 学校で意欲的に学習に取り組んでいる【児:95%】
- ICTを活用した授業に取り組んでいる【保:95%】
- △学習習慣や生活規律が身についている【保:85%】
- △意欲的に読書に取り組んでいる【児:83%, 保:51%】

健康や安全に関すること

- 自分の身を守るために必要な学習を行っている【保:97%】
- △生活リズムを守り、規則正しい生活を送っている【児:87% (増加傾向)】
- △メディア(ゲームや携帯電話等)の家庭で決めたルールを守っている【児:72%】

地域とともにある学校に関すること

- 保護者や地域とともにある学校及び学校の発信力【保:97%】
- △保護者対象の講演会等の平日開催が多く参加しづらい【保:記】
- △外部講師や地域の方の積極的な活用の推進【保:記】



コミュニティスクール委員の皆さんと会議の様子



今後の重点的な取り組み

☆「全ての子どもにとって『楽しい学校』となるように、認め合う仲間づくりと人権感覚を磨く取り組みを継続します。そして、教育相談体制の充実や特別支援教育の推進を図り、組織的に未然防止・早期発見・早期対応・再発防止に努めていきます。また、人との出会いやあいさつを「キャリア教育」の視点で見直し、社会の中で「ともに生きる心を育む(共生)」教育と自己肯定感・自己存在感(自分には良い所がある・自分にはかけがえのない存在だ)を高める取り組みを進めます。

☆読書活動については、「学習支援員による読み聞かせ」や「図書委員による本の紹介コーナー」等、読書への興味関心を高めるための取り組みを行い、意欲的に本を読んでいる子どもの姿もあります。また、学習に対しては「主体的・対話的で深い学び」となるように一層取り組みを進めます。また、保護者とより連携し、家庭学習や家庭読書の習慣化に取り組めます。(「ノーメディアデー(仮称)」などの取り組み等)

☆「生活リズム向上」の取り組みを継続し、子どもの主体的な取り組みとなるように進めます。また、メディアのルールづくりから、健康面や安全面に配慮して活用できる子どもの育成(自立)に努めます。さらには、子どもの実態を捉え、情報の発信と必要な健康・安全教育を保護者・地域と連携して進めます

☆学校公開について再考するとともに、地域の方の人材バンク(仮称)を作成し、地域力の活用に努めます。